

平成30年度真和志高等学校 国語「国語入門」 シラバス

講座名	国語入門
単位数	2単位
選択・必修	選択履修
教科書	「基礎からの国語表現の実践」(京都書籍)

目標

中学国語を総復習しながら、高校国語に移行するための基礎知識を身につける。また、同時履修の国語総合の内容理解を補うための、基礎的、基本的な事項の定着を図る。文章構想・構成についても学習を進め、就職活動や入学試験など実社会で必要とされる文章力の基礎を養う。

評価

- ・評価は、定期考査や小テスト(知識・理解)、提出物を中心に、出席状況や授業への取り組み状況(関心・意欲・態度)、発言や提言(思考・判断)などを総合的に判断して行う。
- ・定期考査は、前期・後期ともに中間考査と期末考査をそれぞれ百点満点で行う。
- ・小テストは、漢字・語句に関するものや、学習内容に関連したものを実施する予定である。小テストの得点は定期考査の結果に加算する。
- ・なお、年間授業時間数の1/3以上を欠席すると、単位を認定しないので注意すること。

学期	月	指導内容	時数	評価の観点
前期	4	語彙・表記(仮名遣い、送り仮名、同音異義語)	6	豆テスト及びワークプリント、テスト、授業態度などで指導内容の確認
	5	語彙・表記・文法・敬語(同訓異字、類異義語、慣用的な表現、敬語)	8	豆テスト及びワークプリント、テスト、授業態度などで指導内容の確認
	6	文法・敬語・推敲・文章構想(文の乱れに注意する、推敲、文章表現)	8	豆テスト及びワークプリント、テスト、授業態度などで指導内容の確認
	7	文章構想、文章作成(文体、文の役割、要約、接続詞)	6	豆テスト及びワークプリント、テスト、授業態度などで指導内容の確認
	9	文章作成、表現力、伝達力(段落、文章作成の演習)	8	豆テスト及びワークプリント、テスト、授業態度などで指導内容の確認
後期	10	文章作成の実践(場面ごとの文章作成)	6	豆テスト及びワークプリント、テスト、授業態度などで指導内容の確認
	11	小説の読みかた(心情の読み取り)	8	豆テスト及びワークプリント、テスト、授業態度などで指導内容の確認
	12	評論のよみかた(文章の展開、要点)	6	豆テスト及びワークプリント、テスト、授業態度などで指導内容の確認
	1	古文の基礎(歴史的仮名遣い、古語の意味)	6	豆テスト及びワークプリント、テスト、授業態度などで指導内容の確認
	2	漢文の基礎(返り点、送り仮名、書き下し文)	6	豆テスト及びワークプリント、テスト、授業態度などで指導内容の確認
	3	詩歌の鑑賞(詩・短歌・俳句の鑑賞)	6	豆テスト及びワークプリント、テスト、授業態度などで指導内容の確認

